



懇談お世話になりました。

保護者の方々のお話を聞くと、**学校に楽しくいっている**という意見が多く、嬉しく思いました。また「よく部活の話をする」というのを聞いて、「中学生になってきたなあ〜。」と感じていました。しかし、**情報機器の使い方、学習面での心配が切に感じられました**。まず、情報機器ですが、**たいした話ではないのに、むやみやたらに使っていませんか？そしてそのことばかりに気持ちがいたり、ネット動画ばかり見ていませんか？**私個人の意見としては、小〜高校生までの間は人と対面して話をしたり、表情を見て気持ちを汲み取ったり、同じ意見の仲間だけではなく、いろいろな考えの人がいる集団の中で、コミュニケーションを取る力を身につける時期だと思っています。自分の気に入った仲間と自分たちだけの話を共有して楽しむというのは、人としての枠が広がらないと思います。大人になると、必然的に知り合う枠に限られます。今だからこそ、いろんな人と**生でコミュニケーションを取り、自分の声で会話をしてほしい**と思っています。そして、もう一つ今のうちにつけておきたい力は「学力」ですよね。保護者の方々が、通信の「学力 UP への道！」をよく読んでくださっているのは、うれしかったのですが、君たちはどうでしょうか？3学期の半ばからは、キャリア教育とトライやる・ウィークに向けての進路学習を始めます。**進路**とは高校進学のことではありません。**「自分の生き方」**のことです。あなたは**どうやって、何をして、どんな大人になって、**



生きていくつもりでしょうか？いつまでも子どもではられません。生きていくためには、何かしらの仕事をしてお金を稼がないといけません。そのお金は、自分の好きなことをして稼ぎますか？それとも、お金さえ稼げればいい仕事に就きますか？どんな生き方をしたいですか？その生き方を決めるのはあなたたちです。しかし、誰もが自分の思い描く将来にたどり着けるわけではありません。その**将来の夢に少しでも近づけるために、今、努力する時期**なのです。学力をつけること、人間力をつけること、判断力、行動力、コミュニケーション力…それぞれの力を付けることが必要となります。1年後、2年後に悔やまないために、この冬休みは**4月からの復習**をしておきましょう。**2月には、初めての実力テスト**を受けてもらいます。小1から中1の冬までに学んだことの範囲のテストを受けます。どこから出るか分かりません。これは2年後の入試に向けての**一つの通過点**です。今、自分の実力がどの



ぐらいあるのか計ります。毎日、一步一步、将来に向けて進んでいます。この冬休み、どう過ごすべきか考えてみましょう。

小中交流会

12月4日(火)に、2回目の小中交流会がありました。今回は給食交流だけではなく、部活動交流(体験)もありました。先輩らしく丁寧に優しく教えていたり、小学生の行動を



待っている姿が見られたり、先輩としてこうしなければ…という態度も見られました。あと4ヶ月で本当の先輩になり、今までの経験を元に、



その小学生たちに教えたり、引っ張っていく存在になります。さあ、今の状態で大丈夫ですか？あこがれるような、尊敬されるような先輩になれるよう、がんばってください。

『信頼』

人間関係を築く上で大切になってくる「信頼」。その信頼は、どうやったら作れるのだろうか？と、道徳の時間に考えました。みんなは素晴らしい意見を考え、言ってくれました。どれもこれも、この「信頼関係を築く七つの習慣」に当てはまるものばかりでした。でも、**どういう行動が人の信頼を得られるのかは分かっていますが、なかなかできない七つの習慣。**この学習以来、**君たちは意識して行動できていますか？信頼は日に日に高まっているでしょうか？**今一度、自分に問いかけて過ごしてほしいものです。

*信頼というものは一日にしてならないので、普段から今回話し合ったことを意識して生活する。手の届く範囲で、人を助けお互いに信じていることができる関係を目指す。

*信頼は簡単に得られるものではないなあと感じました。だから「やる」と言うだけではなく、当たり前のように習慣づけていきたいと思います。

*マイナスをなくせるように、行動する前に考えることをしようと思います。そして、一回ではなく継続していきたいと思います。

*私は判断することが苦手で、曖昧な返事しかできないことがよくあるので、「見通しをはっきりさせる」ことをがんばりたいと思います。

*悪口や陰口を言ってしまったら、相手のことも傷つけるし、自分も言われているかもしれないし、そして、信頼もなくなるのでそういうことを考えて行動したいと思います。

*私は見通しを持つことができなくて、先のことが考えられません。これからはどんなに夢中になっても、時計を見て行動したいです。

*人からの信頼が、社会に出た時にも大切なことを今日学習しました。当たり前のことやメリハリをつけることを意識して生活していきたいです。

*社会へ出て、恥をかいったり、信頼をなくさないように、人から言われたことは素直に受け入れて、人が困っていたら助ける、積極的に動く人間になりたいです。周りに頼りにされる人を目指してがんばります。

*信頼を得るためには、相手がしてもらってうれしいと思ってもらえる行動などを、積み重ねていくことだと思います。人から信頼されたらうれしいので、これからもたくさんこういう行動を積み重ねていきたいと思っています。

*任された責任を果たすことが、信頼されることだと思います。スキー学校の仕事を責任持って果たしたいと思っています。直さないといけないと思ったところは、「その場にはいない人に誠実になること」です。

*今日の道徳で、自分の行為に対して振り返れました。授業の後、みんなが人のために動いて協力しているのがいいなと思いました。七つの習慣のうち、「小さな親切をする」をたくさん積み重ねて、将来社会に出た時、信頼される人になりたいです。スキー学校のスローガンにもあるように、自分がみんなのためにできることを考えて、視野を広げていきたいと改めて思いました。

スキー学校説明会

一年生にとって最大の行事、スキー学校に向けての説明会が行われました。学級風紀の六人は、スキー学校を成功させようと「スローガン」「ルール」「係の仕事」など、たくさんのことを中心になって話し合い、この説明会に向けての準備も進めてきました。当日はしっかり、堂々と説明できていたと思います。



そして、皆さんもしおりを忘れることなく、真剣に話を理解しようと聞けていましたね。全員から、**スキー学校を成功させようという思いが伝わってきました。**では、成功とは何か？それは、**誰一人ケガ事故なく、トラブルなく、楽しかったと言って全員が帰ってこられること。**そのためには、今回の通信に載せた数々の普段の行いが大切。友達からも先生からも「信頼」される人になって、スキー学校を成功させましょう！

信頼関係を築く七つの習慣

1. 小さな親切をする

小さなことでも人間関係においては大きなことです。

2. 約束し、それを守る

やると言ったことは必ずやるし、義務や約束は必ず守る。できなくなったら、その理由をきちんと伝えよう。

3. その場にはいない人に誠実になる

その人がいないところで悪口、陰口を言わない。

4. 許す

難しいことですが、人を許せる人になりましょう。

5. 人の話に耳を傾ける

話を聞いてあげられることは、人の心の傷を癒やすこともできます。

6. 見通しをはっきりさせる

できること、できないことをはっきりさせましょう。非現実的な期待を人に持たせないことです。

7. 謝る

間違いを認め、謙虚に事実を受け入れることは難しいですが、できるようになりましょう。

スティーブン・R・コヴィー博士「人生成功哲学」より

